

No.	14-1-3	場所	松川町生田	次世代への継承キーワード
名称	山崩れで押し流された家屋			災害現象理解
災害現象	斜面崩壊			河川 天竜川本川
補足事項				支流

- 諏訪市
- 岡谷市
- 辰野町
- 箕輪町
- 南箕輪村
- 伊那市
- 高遠町
- 長谷村
- 宮田村
- 駒ヶ根市
- 飯島町
- 中川村
- 大鹿村
- 松川町
- 高森町
- 豊丘村
- 喬木村
- 上村
- 飯田市
- 南信濃村
- 清内路村
- 阿智村
- 浪合村
- 平谷村
- 下條村
- 阿南町
- 売木村
- 天龍村

概要

松川町生田地区の斜面は、風化すると砂状になりやすい花崗岩からできている。降り続く雨により、いたるところで斜面が崩れ落ち、屋根筋の集落を残して被害は全域に広がった。間沢川、寺沢川、福沢川に流れ込んだ土砂は谷沿いの水田を呑み込み、大きな土石流となって、下流の福与地域をはじめ、天竜川沿いの集落に大きな打撃を与えた。

●体験談：△△

山という山肌はまるで爪で引掻いたような姿、その山肌が抜けて飛ぶ時は、まるで雷鳴のようなすさまじい音でした。

（「三六災害の思い出—松川町史学会」より）

記録



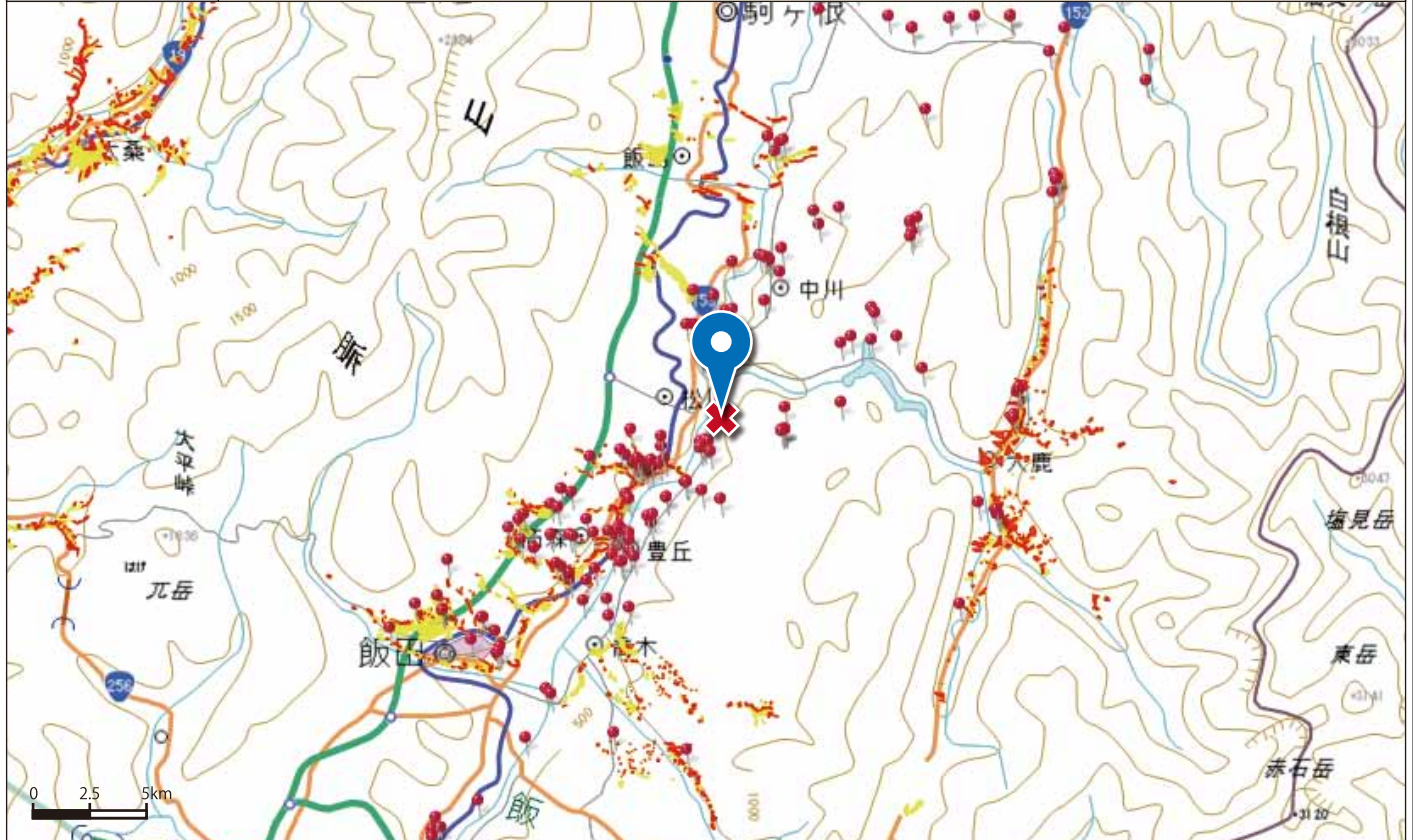
山崩れで押し流された家屋

出典	「松川町史 第1巻」p.318/「三六災害の思い出—松川町史学会」p.16		
備考			

No.	14-1-3	場所	松川町生田	緯度	35.593216
-----	--------	----	-------	----	-----------

名称	山崩れで押し流された家屋	経度	137.928864
----	--------------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。